



平成30年度 北小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ



作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

11月2日（金）に開催された「平成30年度北小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日の発言や意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

■開催概要■

日時	平成30年11月2日（金）19:00～20:40		
会場	市民体育館		
参加団体 (20名)	中央町2区町内会 大宮町1丁目自治会 シャルマンコーポ町内会 壺町田2丁目自治会 東壺町田町内会 北幼稚園	北幼稚園PTA 北小学校 北小学校PTA 三島北中学校 三島北中学校PTA 学校支援地域本部	子ども会連合会 民生委員・児童委員 地域包括支援センター三島 三島市社会福祉協議会 保護司会

■次第■

開会・市長あいさつ

- 1 「コミュニティ連絡会について」
- 2 「地域の情報を共有しよう」
- 3 「現在の状況を確認しよう」
- 4 「地域でできることを考えよう」
- 5 「話し合いの内容発表」
- 6 「アンケート記入」



「地域の情報を共有しよう」のまとめ

各団体間の情報やお願いしたいことなどを共有しました。

■主な情報交換の内容

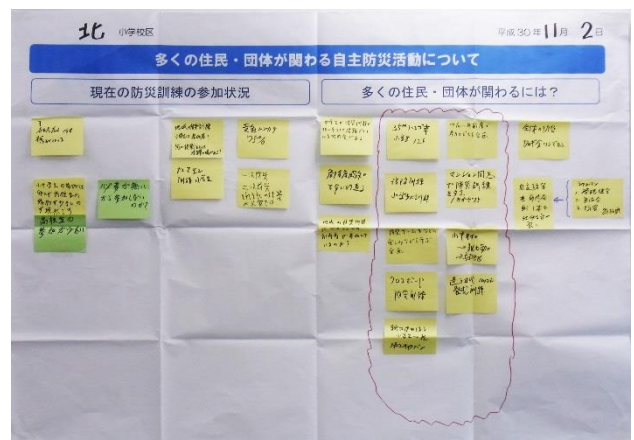
北中学校	新しい校舎ができ、生徒たちも快適に過ごしています。町内会の行事や校区の運動会に生徒が参加させてもらっています。中学生以外の世代の方との関わりが大事だと思いますので、今後ご協力お願いします。
子ども会連合会	11月4日に箱根の里まつりがあり、ストラックアウトやマドレーヌとコーヒーのセットの販売がありますので、是非ご参加ください。
東吉町田町内会	11月10日に当初から予定していた防災訓練の前に子ども会と高齢者とで交流する会を開催する予定です。町内の交流を図る目的でツーリングを企画したところ、7、8名参加することになりました。
中央町2区町内会	町内に子どもは少ないですが、9月の防災訓練には5名が参加してくれました。
大宮町1丁目自治会	12月2日に楽寿園で宝探しのイベントを予定しています。去年1組しか参加がありませんでしたが、今年は4組15名の応募がありました。今後も呼びかけをしていきます。
保護司	11月18日にふれあいバザーを開催しますので、是非ご参加ください。
シャルマンコーポ町内会	10月に防災訓練を行いました。ジュニアレスキュー隊として子ども達にも協力してもらっています。防災に関する設備投資にも力を入れており、災害時にマンションだけでなく、地域で助け合えるように備えていきます。見学もできますので、興味のある方はご連絡ください。
北幼稚園	週1回PTAの方々がイチョウ並木の落ち葉を掃除してくださっています。
北幼稚園PTA	健幸マイレージの活動に力を入れています。是非北幼稚園の応援をお願いします。
北小学校PTA	11月17日の防災イベント「イザ！カエルキャラバン」でPR活動を行ない、地域の方ともつながっていきたいと思います。北小に関して「北っ子ガーデン」というホームページがありますので、是非検索してみてください。
三島市社会福祉協議会	介護保険では賄いきれない困りごとに対応して、誰もが住みやすいまちづくりを目指しています。
北小学校	10月の校区の運動会では、小学5、6年生約30名がボランティアとして参加させていただきました。11月17日のイザ！カエルキャラバンは、地域の皆様にも参加していただきたいです。11月21日には、子どもの居場所づくりの一環として、「放課後子ども教室」を小学1、2年生対象に行います。

「地域でできることを考えよう」のまとめ

今回の連絡会のテーマである「三島市のごみ量の現状と将来の目標」と「多くの住民・団体が関わる自主防災活動について」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、各テーマに分かれて意見交換しました。

	ごみ量の現状と将来の目標
	自主防災活動

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。



■グループ別意見交換のまとめ

グループA

ごみ量の現状と将来の目標

現在行っている、ごみ減量のための取組み

さらにごみを減らすために何ができるか

現在の取組み

■なぜ減量できたのか

- ・ゴミの有料化により減量が進んだ
- ・分別によって減量できた
- ・H28.3にゴミの出し方、冊子を作成→ネットで閲覧可
- ・清掃センターへ直接搬入（一輪車、タイヤなど）
- ・紙、コンポウを細断して出す

■コンポストで土に返す

- ・生ゴミのたい肥化
- ・コンポストの利用

■分別している

- ・ゴミの分別、紙類→資源古紙回収
- ・空き缶、びん、ペットボトル（キャップ）も分別して出す
- ・アルミ缶を資源回収に出す

■分別を子どもと学ぶ

- ・分別ゲームで子どもと取り組んでいる

■リサイクルしている

- ・資源回収（月1回の強化日を設け業者へ回収、リサイクル古紙、アルミ缶、段ボール、紙バック、インクカートリッジ）
- ・衣類は衣類回収BOXへ
- ・不要になった洋服を三島市の洋服リサイクルBOXへ投入するようにしている
- ・新聞等古紙を、地域子ども会廃品回収に出すようにしている
- ・資源ゴミを民間で回収し地域の収入金として活用する
- ・幼稚園のおゆすり会（年1回）子ども服

■余分なもの買わない、食べ残しをなくす

- ・食べ残しをなくす
- ・冷蔵庫にストックをためすぎない（消費・賞味期限切れによる廃棄を減らす）
- ・使い捨てビニールの持参、ストローの不使用

何ができるか

●行政施策によっても減らせる

- ・ゴミの有料化でさらに減らせるのではないかと

●お父さんの教育講座

- ・「食品ロス」をなくす
- ・お母さん教室も開設する

●リサイクルのイベント

- ・家具等の行政によるリサイクル事業も実行する

●節約をプラス、インセンティブで

- ・マイバック活用のインセンティブの提供

●ゴミ減量の効果を情報発信

- ・リサイクル原料の効果を共用で表す

●生ゴミ処理所を地域に設置

- ・地域で場所を決め、設置・回収

●ゴミを出しにくい環境づくり

- ・ゴミを出せる日を限定している（横浜比）
- ・有料の費用、三島は安い方（横浜比）

●市内事業者との試行できないか

- ・化粧品会社にも協力してもらう
- ・事業者と協力して限定回収する

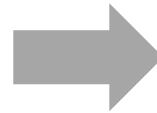
●お得さがある回収

- ・ミックス古紙回収箱に抽選番号をつける

現在の防災訓練の参加状況

現在の取組み

- 参加人数 19 名、現状を把握している
- 小中学生の参加は多いが、高校生の参加は少ないのが現状
- 必要がないから参加しないのか？
- 地域の防災訓練に小学生も参加？
- 何か役割を持って活躍の場があるのか？
- 小学生による炊き出し
- 黄色ハンカチ 75%
- 一次防災、二次防災、それぞれの対策が必要では



多くの住民・団体が関わるには？

関わっていくためには

- 中学生が防災訓練の担い手として活躍できる町内会がある
- 地域の防災訓練にどのくらいのお年寄りが参加しているのか？
- 全体の防災について、協議会ならできる
- シャルマンコーポのようなマンション自治会は、管理組合も含め、自主防災を自治会が仕切る方がよい
- 35mハシゴ車、小学生 12 名
- 消防訓練、小学生に訓練
- 防災ゲームなどの楽しみを学ぶ企画
- クロスボード防災訓練
- 小学性が紙コップをつくる
- 幅広い年齢層が参加できる企画
- 一方がゲストのマンション同士による防災訓練の実施
- 小中学生の参加→高校生や親も参加